

大塚 敬節
矢数 道明
責任編集

世
近漢方医学書集成

71 内藤希哲 二

名著出版
刊



南京中医药大学图书馆版权所有

世漢方医学書集成 71 内藤希哲(二)

第Ⅲ期
全40巻

昭和五十八年五月二十五日 発行

編者 大塚敬節

矢数道明

発行者 中村安孝

発行所 株式会社 名著出版

東京都文京区小石川三ノノ五
電話東京(八)一五二七〇番代
振替口座 東京七一〇七四九番

製版所 株式会社 日本写真製版社

印刷所 有限会社 伊藤印刷

製本所 辻本製本所



予約限定版

落丁本・乱丁本はお取替えします。

責任編集

大塚敬節

矢数道明

編集委員

山田光胤

寺師睦宗

大塚恭男

矢数圭堂

松田邦夫

凡 例

一、本書第七十一卷「内藤希哲(一)」には、『傷寒雜病論類編』卷五、卷十三、附録までを収録した。

一、本書は全て影印版によったが、影印にあたっては次のようにした。

イ、新たに柱と頁数を付した。

ロ、底本を縮少し、一頁に半丁ずつ収めた。

ハ、裏表紙や記事のない白紙は省略した。

ニ、底本にある蔵書印及び書き込みは省略した。

ホ、印刷不明な箇所は、他の版本等により補正したところもある。

一、底本は次の通りである。

傷寒論雜病類編 版本 (文政二年版) 十三卷附言一卷十二冊(大塚恭男所蔵)

一、本書収録書目の解題については、第七十卷「内藤希哲(一)」に記した。

内藤希哲
(二)

目次

凡例

傷寒雜病論類編

卷五

目次

弁太陽病喝湿溫脈證并治法第八

中喝治法

中湿表実者治法

湿邪半入裡者治法

瘧病治法

弁瘧病表虚表実證

瘧病表実者治法

瘧病裡虚者治法

卷六

目次

中湿治法

中湿表虚者治法

湿家發黃者治法

弁得瘧病因

瘧病表虚者治法

瘧病裡実者治法

温病治法

六二

六三

七

三

五

七

二七

三〇

三七

四三

四六

五〇

五三

弁陽明病脈證并治法上第九.....六五

認陽明病法.....七

太陽陽明合病病脈證治法.....八三

陽明少陽合病併病脈證治法.....一〇三

三陽合病脈證治法.....一二八

弁合病併病.....一四一

卷七

目次

弁陽明病脈證并治法中第十.....一四九

陽明病表和裡實者宜下法.....一五〇

陽明病內實者宜直下法.....一五五

弁陽明病脈證并治法下第十一.....一八九

陽明病內虛內滯者不可下法.....一八九

陽明病胃中虛冷者當溫法.....二〇〇

陽明病津液枯渴大便鞭者治法.....二〇七

陽明病夾內熱者治法.....二三一

陽明病夾水飲者治法.....二二

陽明病夾宿食者治法.....二二三

陽明病上實者治法.....二二三

陽明病夾畜血者治法.....二二三

陽明病衄血者治法.....二二七

陽明病熱入血室者治法.....二二九

陽明病發黃者治法.....二三一

卷八

目次

.....二二九

弁少陽病脈證并治法第十二……………二四二

認少陽病法……………二四三

邪熱在半表半裡者宜和解法……………二四六

少陽病夾氣滯者治法……………二七一

熱入血室者治法……………二七六

弁太陰病脈證并治法第十三……………二八三

認太陰病法……………二八五

表邪半陷裡者治法……………二八九

太陰病發黃者治法……………二九四

濕熱在裡而結實者治法……………三〇〇

卷九……………三〇三

目次……………三〇五

弁少陰病脈證并治法第十四……………三〇七

認少陰病法……………三二〇

弁少陰病欲愈候……………三二六

弁少陰病死證……………三三三

少陰病寒變為熱者治法……………三四一

弁伝經与不伝經……………二四四

太陽少陽合病併病治法……………二六〇

少陽病屬裡虛內寒者治法……………二七三

太陰病藏寒者治法……………二八八

表邪作太陰病者治法……………二九三

寒邪在表濕邪在裡者治法……………二九八

濕熱在裡未結實者治法……………三〇〇

弁強責少陰汗之害……………三四四

弁少陰病可治證……………三三〇

少陰病藏寒者治法……………三七七

少陰病下利便膿血者治法……………三四九

少陰病兼水氣者治法……………	三五	少陰病兼表邪者治法……………	三五四
少陰病咽痛者治法……………	三六〇	他病似少陰病者治法……………	三六五
卷十……………			三七一

目次……………	三七三
---------	-----

弁厥陰病脈證并治法第十五……………	三七五
-------------------	-----

認厥陰病法……………	三七七	弁厥陰病欲愈脈證……………	三七八
------------	-----	---------------	-----

弁厥陰病死證……………	三八〇	灸厥陰法……………	三八四
-------------	-----	-----------	-----

厥陰病陰陽勝復戰利 發熱陰陽否格者治法……………	三八五	厥陰病陽虛陰勝者及 霍亂嘔吐下利者治法……………	四〇二
-----------------------------	-----	-----------------------------	-----

厥陰病陽勝陰負者治法……………	四二三	氣滯作厥陰病者治法……………	四三七
-----------------	-----	----------------	-----

下焦冷結作厥陰病者治法……………	四四〇	上實作厥陰病者治法……………	四四一
------------------	-----	----------------	-----

卷十一……………	四四七
----------	-----

目次……………	四四九
---------	-----

弁壞病脈證并治法上第十六……………	四五二	發汗後病脈證并治法……………	四五七
-------------------	-----	----------------	-----

發汗後表邪未尽者脈證治法……………	四五七	發汗後陽虛者脈證治法……………	四六一
-------------------	-----	-----------------	-----

發汗後陰虛者脈證治法……………	五〇三	發汗後內熱者脈證治法……………	五〇五
-----------------	-----	-----------------	-----

發汗後水停者脈證治法……………	五〇七	發汗後宿食者脈證治法……………	五二二
-----------------	-----	-----------------	-----

發汗後氣滯者脈證治法……………	五一六	發汗後上實者脈證治法……………	五二九
-----------------	-----	-----------------	-----

發汗後內寒者脈證治法	五六
重類聚下後復發汗諸證	五二

發汗後發黃者脈證治法	五〇
------------	----

卷十二

目次

弁壞病脈證并治法中第十七

吐後病脈證并治法	五七
----------	----

吐後陽虛者治法	五八
---------	----

吐後宿食者治法	五三
---------	----

吐後內寒者治法	五四
---------	----

下後表邪未盡者治法	五五
-----------	----

下後內熱者治法	五五
---------	----

下後畜血者治法	五九
---------	----

下後內寒者治法	五四
---------	----

滲後病脈證并治法

水後病脈證并治法	五〇
----------	----

卷十三

目次

吐後表邪未盡者治法	五七
-----------	----

吐後內熱者治法	五三
---------	----

吐後上寒者治法	五三
---------	----

下後病脈證并治法	五四
----------	----

下後陽虛者治法	五一
---------	----

下後水停者治法	五八
---------	----

下後上寒者治法	五九
---------	----

附・服下劑不得利者治法	五七
-------------	----

火後病脈證并治法	五七
----------	----

火後病脈證并治法	五七
----------	----

火後病脈證并治法	五七
----------	----

弁壞病脈證并治法下第十四	六二三
結胸藏結病脈證并治法	六二三
陽虛作痞者治法	六三五
百合病脈證治法	六六六
陰陽毒病證治法	六六三
差後勞復病證治法	六六八
附言	六九五
小序	六九七
附言	六九九
平脈法貶偽	七四五
後叙	七六九
心下痞鞭病脈證并治法	六四〇
諸病作痞者治法	六六四
狐惑病證治法	六七九
陰陽易病證治法	六八六

傷寒雜病論類編

卷五
卷十三、
附言

卷

五

傷寒論類編卷五目次

辨太陽病暍濕痿溫脈證並治法第八方總三十一首

中暍

中暍治法

三條
方一首

中濕

總論

六條

中濕表實者治法

二條
方三首

中濕表虛者治法

一條
方一首

濕邪半入裡者治法

二條
方三首

濕家發黃者治法

一條